

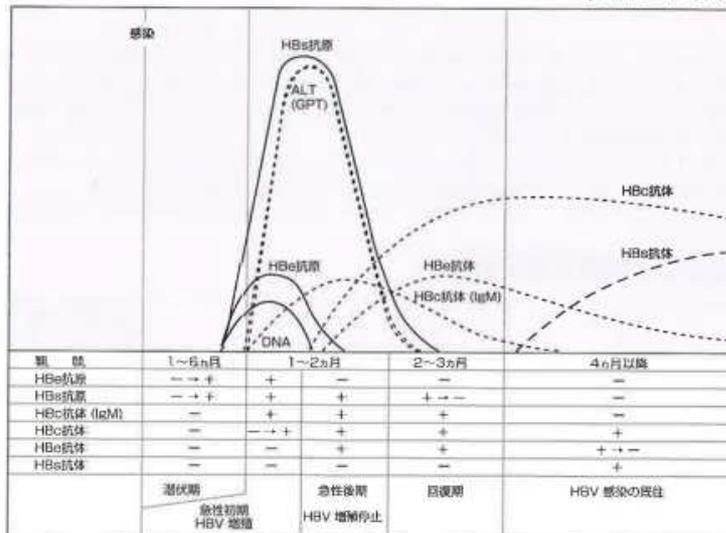
HBsAb

B型肝炎ウイルス表面抗体キット

HBs抗体はHBs抗原に対する抗体で、HBVに対する感染防御抗体でもあります。過去の自然感染あるいはワクチンの接種によって獲得されます¹⁾。

B型肝炎急性肝炎（一過性肝炎）時のウイルスマーカーの推移

【文献1）から引用】



※ワクチン接種後一旦HBsAbを獲得した後、抗体価をモニタする際ワクチン再接種の必要性（防御抗体としての必要量低下）の目安は、10mIU/mLとされています^{2) 3)}。

- 1) 日本消化器病学会 肝機能研究班：肝疾患における肝炎ウイルスマーカーの選択基準（3版）、日本消化器病学会誌, 98, 206-213 (2001)
- 2) 小坂 他、HBV感染と予防対策、医学のあゆみ、151, 881-885 (1989)
- 3) 小島 他、B型肝炎—予防、治療、72, 94-96 (1990)

仕様

試薬構成

- 免疫反応試薬 Eテスト「TOSOH」II (HBsAb) (100テスト/箱)
- 標準品 Eテスト「TOSOH」II (HBsAb) 標準品セット (6濃度、各2本/箱)
- 検体希釈液 Eテスト「TOSOH」II (HBsAb) 検体希釈液 (4mL x 4本/箱)

対象検体種 血清、ヘパリン血漿

測定時間 免疫反応時間 10分 (1ステップサンドイッチ法) 結果報告 約20分

測定範囲 6.4 ~ 1,280 mIU/mL